

平成21年度

川崎市公文書館講座案内



歴史講座：全3回 『移行期の川崎地域』

11/1 (日)	村上 直 氏 (法政大学名誉教授)	中世から近世へ 「江戸幕府の成立と川崎地域の人々」
11/8 (日)	高尾 善希 氏 (立正大学非常勤講師)	江戸から明治へ 「江戸城無血開城と川崎地域」
11/15 (日)	並木 和子 氏 (当館非常勤嘱託員)	大正から昭和へ 「公文書にみる市制施行前後の川崎地域」

入門古文書講座：全3回

9/6・13・20 (日)	小宅 里美 氏 (当館非常勤嘱託員)
---------------	--------------------

初級古文書講座：全4回

11/29 (日) 12/6・13・20 (日)	桜井 昭男 氏 (日本大学 通信教育部非常勤講師)	「近世川崎 村の事件簿」
-----------------------------	---------------------------------	--------------

中級古文書講座：全4回

平成22年 1/17・24・31 (日) 2/7 (日)	岩橋 清美 氏 (東京都公文書館非常勤職員)	「増上寺と御霊屋料の村々」
------------------------------------	---------------------------	---------------

※ 日程及びテーマ等は変更になる場合がございますので御了承ください。
また、募集期間のご案内は各講座開催の約2ヶ月くらい前を予定しておりますが、詳しくは当館ホームページや毎月21日発行の市政だより等でご確認ください。

川崎市役所本庁地下通路 「川崎と多摩川」



多摩川と川崎市は古くから密接な関係にあり、川崎地域に伝わる古文書や当館が所蔵する歴史的公文書の中にも多摩川に関わるものが多く存在しています。これらの公文書館所蔵の歴史的資料等とそれを基に作成したパネルを6月中旬から本庁地下通路に展示しましたので、市役所など近くにお出掛けの時にはぜひお立ち寄りください。

歴史的公文書等の情報提供を開始して…

公文書館で所蔵する歴史的公文書等（市政評価の判断材料となる施策の記録や歴史の編さんに必要な歴史的文化的価値のある公文書や資料類）を広く利用していただくため、昨年度、公文書館の関連規定を見直すなど制度の整備を図り、平成21年4月から歴史的公文書等の情報提供の運用を開始しました。このことにより、歴史的公文書等の利用や川崎地域の歴史などに関する問合せも増え、多く利用されるようになりました。

これからも歴史的公文書等の情報提供について、広く利用されるよう工夫していきたいと思います。



こもんじょの種 ②

～ 古文書の閲覧方法と確認事項～
(川崎市公文書館の場合)



今回は、主な文書を閲覧する時の方法と事前に確認しておきたい注意事項をご紹介します。

■主な閲覧方法■

1. 当館に備えている目録で閲覧したい文書を検索する。
(目録とは文書の名前の一覧です。)
2. 指定された「申請書（申込書）」に閲覧を希望する文書の内容など必要事項を記入して窓口に提出する。
3. 閲覧後は元の状態に戻して返却する。

■事前に確認しておきたいこと■

- ・文書の種類（原本・複製本・マイクロフィルムなど）によって利用の方法が異なる場合がありますので、あらかじめ当館のホームページや電話などで閲覧の方法や注意事項を確認しておくことによりスムーズに文書を閲覧することができます。
- ・複写を希望する場合は、複写利用の内容もご確認ください。
(複写の方法や枚数によっては、当日にお渡しできない場合があります。)

今月の公文書館



所定の保存期間が経過した文書（簿冊）は、廃棄手続きを行い、廃棄決定後の簿冊は、内容の判読が不可能となるような方法で廃棄します。公文書館で保存している大量の文書は、6月～7月にかけて廃棄処分しました。環境に配慮することなどから公文書館では、対象の廃棄文書を、溶解処理工場に持って行き、トイレットペーパー等に再生されるよう処理しています。

川崎市平和館共催

「川崎大空襲記録展」終了報告

毎年、川崎大空襲があった4月15日に合わせて、「川崎大空襲記録展」が平和館で開催されています。公文書館では、19年度から平和館との共催で、川崎大空襲展を行っています。公文書館にある当時の文書資料を展示することで、平和館のパネル展示の内容を補強したり、市民に分かりやすい展示となったりなど、より市民の関心にこたえる内容となってきています。今年も3月20日から5月6日の42日にわたり平和館と共催で行いました。

今回は展示資料の充実や開催期間中に報道機関からの取材を受けたことなどもあり、入館者数は12,130人と前回より多くの方にご来館いただきました。また展示資料や戦災などの歴史資料に関する問合せが公文書館、平和館に多く寄せられました。

公文書館では、歴史的に貴重な資料、記録等の収集保存に努め後世に残していく役割を担っています。次回も平和館との連携を図り、多くの方々に関心をもっていただける「川崎大空襲記録展」を目指して行きたいと思っております。

お問合せ

川崎市公文書館

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-1-1

電話 044-733-3933

FAX 044-733-2400

E-mail 16koubun@city.kawasaki.jp

ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/16/16koubun>



館内の避難経路図等の表示を一部リニューアルしました。非常の際は落ち着いて避難してください。

